

元気

まち物語

2015.3



馬関奇兵隊

の応援団として、観光PRや国際交流にも取り組んでいます。

「よさこい」がつなぐ世界

馬関奇兵隊は、郷土芸能である「平家踊り」の振り付けや、関門の歴史や文化を楽曲に取り入れることで高知県の「よさこい」を「下関のよさこい」の形として確立。夏の一大イベント、馬関まつりでの「平家踊り総踊り大会」にも毎年参加し、郷土芸能「平家踊り」を大切にしてきました。

馬関奇兵隊誕生！

海峡をイメージした青と白の衣装に身を包み、激しく、時に優しい踊りで見る人を魅了する踊りは、多彩な表現が特徴的な関門海峡のようです。今回は、元気いっぱい、笑顔いっぱい、市内外で活躍中のよさこいチーム「馬関奇兵隊」を紹介しします。

馬関奇兵隊は、下関商工会議所青年部のよさこい同好会として、地域の活性化やにぎわい創出を目的に2001年に発足。その後は市民の方もメンバーに加入し、現在は小学校高学年から大人までの約40人の市民活動団体として活動しています。発足当初から市内外での公演に多数参加し、全力で時代を駆け抜けてきました。「とびつかりの笑顔で下関をもっともっと元気にする」を合言葉に、下関

の応援団として、観光PRや国際交流にも取り組んでいます。

笑顔と感動を踊りに乗せて

市内の活動だけでなく、姉妹チームの釜山奇兵隊や、よさこい交流を行っている釜山外国語大学と一緒にステージに立ち、よさこいを通じて日韓の架け橋としても活躍しています。最近では、馬関奇兵隊の踊りをインターネットで見たり、ベトナムの若者と交流がスタート。積極的な活動によって、さまざまな国の人々と国際交流も盛んになってきました。

メンバー募集！

練習見学いつでもどうぞ！
馬関奇兵隊 濱崎康一代表
(☎090-9467-3728)

- ①メンバーの動きを確認する隊長の坂本さん。
- ②～④新曲の振り付けを練習するメンバーたち。
- ⑤笑顔いっぱいのメンバー。(三列目右が代表の濱崎さん)
- ⑥ステージでの迫力ある踊り。(豊前田海ぶくフェスタ)
- ⑦「平家踊り」の振り付けを取り入れた踊り。(下関市合併10周年記念エキマチイベント)

